

北海道大学の留学生の道立高等学校への派遣・交流事業

1. 目的

北海道大学の留学生を道立高等学校に派遣し、授業のピアサポートや部活動への参加を通して道立高等学校の教育活動への理解を深めるとともに、母国の紹介などを行うことにより生徒の英語力の向上や国際理解の促進に貢献し、もって北海道との一層の交流促進に努める。

2. 主催

北海道教育委員会、国立大学法人北海道大学

3. 実施状況

	派遣道立高校	派遣期間	派遣留学生	
			所属	母国
1	北海道常呂高等学校	9/24(月)～26(水)	北海道大学環境科学院修士課程	中国
2	北海道滝川高等学校	9/25(火)～27(木)	北海道大学農学院修士課程	中国
3	北海道倶知安高等学校	9/25(火)～27(木)	北海道大学農学院修士課程	中国
4	北海道旭川永嶺高等学校	9/25(火)～27(木)	北海道大学生命科学院博士課程後期	中国
5	北海道札幌白石高等学校	9/26(水)～27(木)	北海道大学農学院博士課程後期	中国
6	北海道札幌あすかぜ高等学校	10/23(火)～25(木)	北海道大学工学院修士課程	中国

北海道旭川永嶺高等学校における事業の様子

平成30年9月25日（火）から27日（木）にかけて、北海道大学生命科学院博士課程後期の中国人留学生、ショウ・キンキンさんが北海道旭川永嶺高等学校を訪問し、地理や芸術などの授業サポート、吹奏楽や卓球などの部活動体験、全校生徒に対する講演を行いました。

2日目の26日（水）に体育館で行われた全校生徒に対する講演では、ショウさんから留学の動機や大学院での研究内容、文化の違いなどについて説明し、その中で、目標を高く持ち、若いうちに何事にも意欲的に挑戦することや、本気でやりたいという気持ちが大事であることを伝えていただきました。講演を聴いた生徒からは、「自分の将来を考えるきっかけになった」などの感想が聞かれるなど、大変意義のあるものになりました。



【ショウさんの講演の様子】